

# 岩手県感染症週報

平成15年第36週（9月1日～9月7日）

岩手県結核 感染症情報センター

## 第36週の概要

### 1 類感染症

- ・患者発生の報告はありませんでした。

### 2 類感染症

- ・患者発生の報告はありませんでした。

### 4 類感染症（全数把握対象疾患）

- ・患者発生の報告はありませんでした。

### 3 類感染症

- ・釜石地区で腸管出血性大腸菌O26による感染が1例ありました。患者家族の調査により家族内感染が確認されています。

### 4 類感染症（定点把握対象疾患）

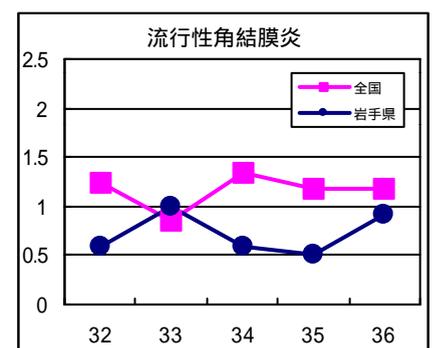
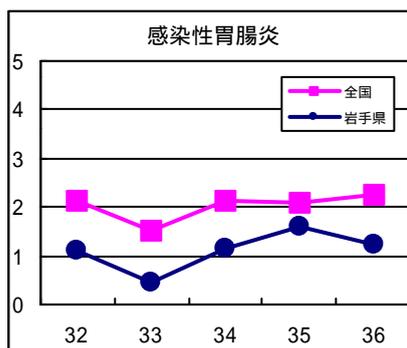
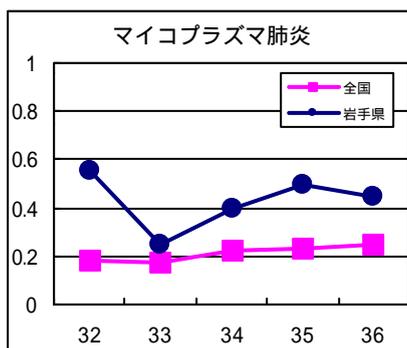
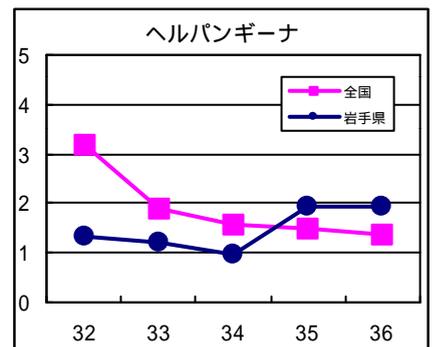
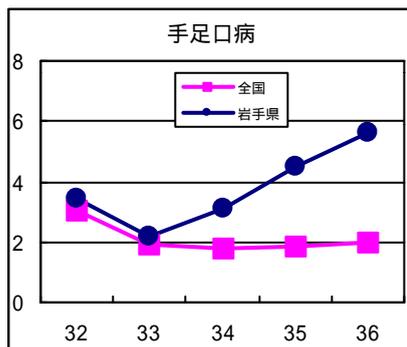
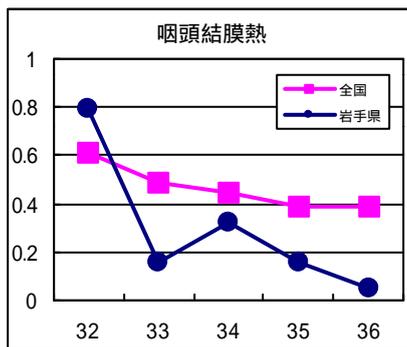
- ・手足口病はこの一ヶ月間、患者数の増加が続いています。この週には花巻、北上、水沢、久慈の各地区で警報値（定点あたり患者数 5.0）を超えています。特に久慈地区では定点あたり患者数が25.5と平成10年の大流行に匹敵する勢いで増加しています。前週まで減少を続けていた北上地区でもこの週には増加に転じました。盛岡地区からは保育園の年少クラスで集団感染が発生しているという情報がよせられています。

手足口病の主症状は3～5日の潜伏期の後の口内疹と手足の発疹であり、しばしば発熱を伴います。稀に髄膜炎や脳炎などを引き起こすことがありますので注意が必要です。

- ・ヘルパンギーナは盛岡地区で患者数が増加しています。

## 最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向	
		32	33	34	35	36		
インフルエンザ	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		
咽頭結膜熱	岩手県	0.79	0.16	0.32	0.16	0.05	↘	
	全国	0.61	0.49	0.45	0.39	0.39		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.39	0.21	0.53	0.37	0.34	→	
	全国	0.5	0.34	0.44	0.42	0.45		
感染性胃腸炎	岩手県	1.11	0.45	1.16	1.58	1.21	→	
	全国	2.12	1.51	2.13	2.08	2.26		
水痘	岩手県	1.71	1.24	1.42	1.24	0.45	→	
	全国	0.87	0.72	0.67	0.63	0.53		
手足口病	岩手県	3.45	2.21	3.11	4.5	5.63	↗	
	全国	3.07	1.91	1.79	1.85	1.96		
伝染性紅斑	岩手県	0.05	0.03	0.13	0.16	0.05	→	
	全国	0.24	0.13	0.28	0.2	0.2		
突発性発疹	岩手県	0.71	0.53	0.47	0.68	0.63	→	
	全国	0.82	0.63	0.84	0.92	0.94		
百日咳	岩手県	0.03	0	0.03	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02		
風疹	岩手県	0.03	0	0	0.03	0	→	
	全国	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01		
ヘルパンギーナ	岩手県	1.34	1.21	0.95	1.92	1.95	↗	
	全国	3.17	1.91	1.57	1.5	1.36		
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0.08	0.05	0.08	0	0.05	→	
	全国	0.04	0.02	0.03	0.02	0.02		
流行性耳下腺炎	岩手県	0.55	0.29	0.53	0.37	0.39	→	
	全国	0.53	0.42	0.49	0.39	0.36		
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.04	0.02	0.04	0.04	0.03		
流行性角結膜炎	岩手県	0.58	1	0.58	0.5	0.92	→	
	全国	1.23	0.86	1.35	1.17	1.17		
急性脳炎（日本脳炎を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0.01	0		
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01		
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0.05	0	0	→	
	全国	0.18	0.12	0.14	0.1	0.11		
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.55	0.25	0.4	0.5	0.45	→	
	全国	0.18	0.17	0.22	0.23	0.25		
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0	0	0		
成人麻疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0.01	0.01	0.01	0		

【流行傾向の見方】

- 無印 : ほとんど患者が発生していません
- : 患者が発生しています
- ↘ : 警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↗ : 多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）

（患者発生数）

分類	疾病名	岩手県					累計	全国	
		32	33	34	35	36		36	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
二類 感染症	コレラ	0	0	0	0	0	0	0	13
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	8	8	312
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	1	39
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	22
	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
三類	腸管出血性大腸菌感染症	4	12	7	3	1	40	120	1785
四類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	3	5	343
	エキノкокクス症	0	0	0	0	0	0	0	14
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	1	0	34
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	急性ウイルス性肝炎	0	0	1	1	0	12	3	516
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	6
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	5
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	1	0	77
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	42
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	0	8	595
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	1
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	1	70
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	1	16
	先天性風疹症候群	0	0	0	0	0	0	0	1
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	ツツガムシ病	0	0	0	0	0	5	0	135
	デング熱	0	0	0	0	0	0	1	22
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	2	32
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	乳児ポツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0	0	2	7	334
	破傷風	0	0	0	0	0	0	1	45
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	43
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	0
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
マラリア	0	0	0	0	0	0	0	52	
ライム病	0	0	0	0	0	0	0	4	
レジオネラ症	0	0	0	0	0	0	3	99	
ウエストナイル熱	0	0	0	0	0	0	0	0	

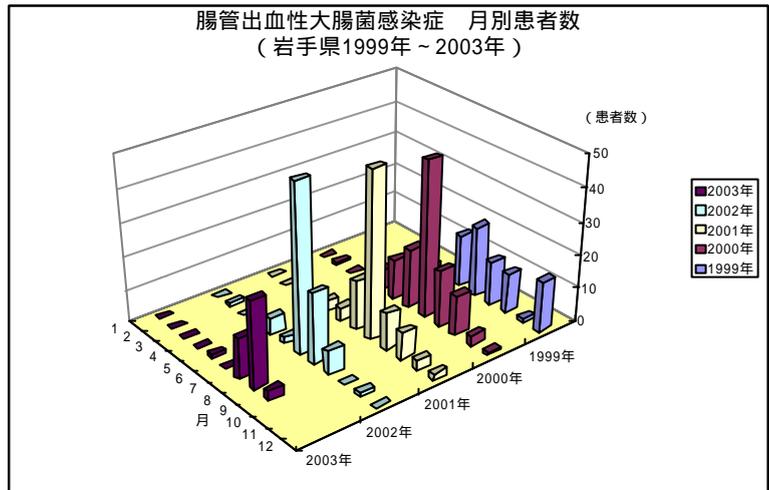
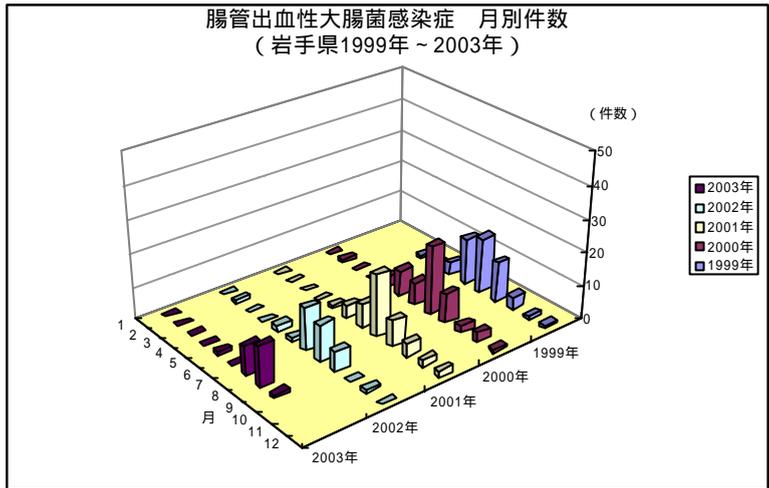
今注目の感染症

腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症はこの夏、各地で散発事例が発生しています。大規模な集団感染事件などは発生していませんが、散発例が多く発生しており、多くの事例で家族内感染が確認されています。

抵抗力の弱い子どもやお年寄りなどでは、しばしば溶血性尿毒症症候群(HUS)や脳症などを併発し、ときには命に関わることもあります。

感染の予防には、一般的な細菌性食中毒予防の三原則（菌をつけない、増やさない、殺菌する）が有効です。十分に手を洗う、調理器具などを消毒する、食品はよく加熱するなど、今の季節では厳重な注意が必要です。

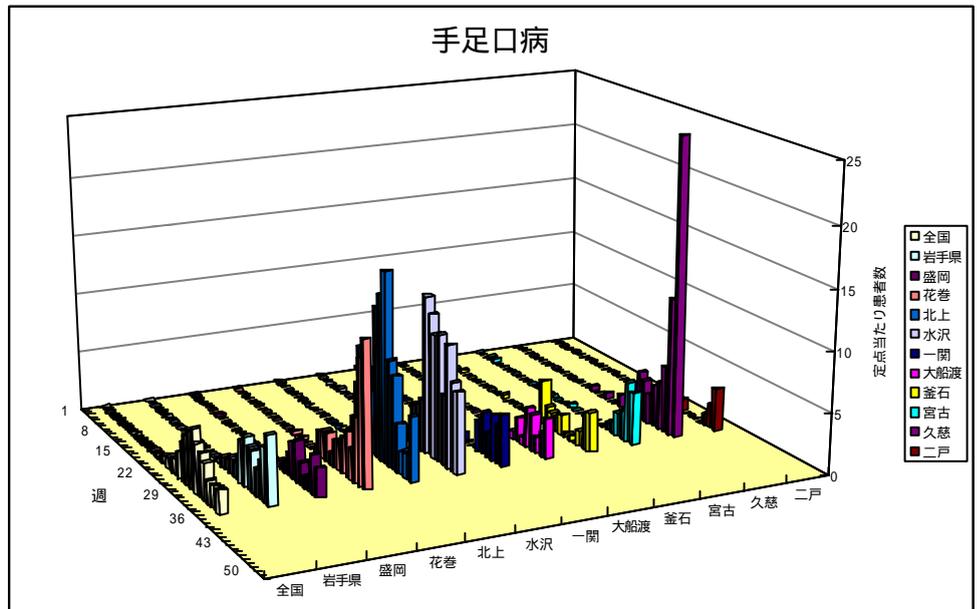


手足口病

手足口病は例年よりもやや遅い時期に患者数の増加が続いており、久慈地区では定点当たり患者数が25.5となりました。また、盛岡地区からは、保育園で年少児に感染が広がっているとの情報がよせられています。

県内で発生した患者からは、エンテロウイルスの一種であるコクサッキーA群ウイルス16型が検出されています。

このウイルスは、腸管内でも増殖し、糞便とともに排出されるので、感染の予防には十分な手洗いが重要です。



## 病原体検出情報

- ・無菌性髄膜炎の患者（6歳）の咽頭拭い液からコクサッキーA群ウイルス9型を1例検出しました。
- ・急性咽頭炎の患者（11ヶ月）の糞便からコクサッキーA群ウイルス9型を1例検出しました。
- ・急性扁桃腺炎の患者（4～6歳）の咽頭拭い液からコクサッキーA群ウイルス4型を2例検出しました。

## 集団感染情報

- ・この週には集団感染の情報はありません。

## 医療機関からの情報

盛岡地区の医療機関（小児科）から

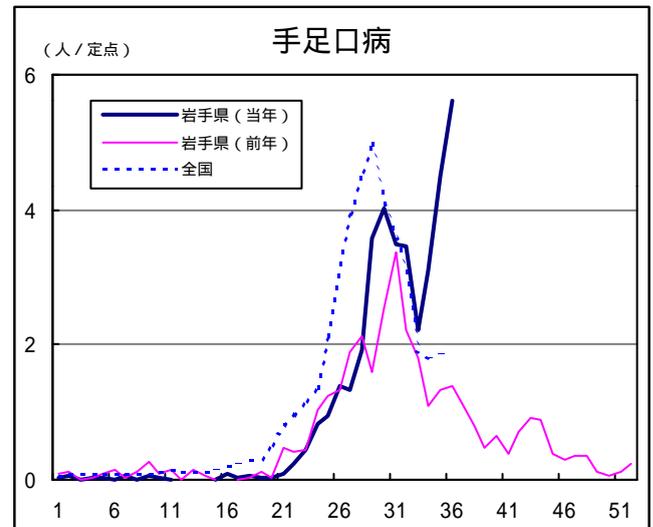
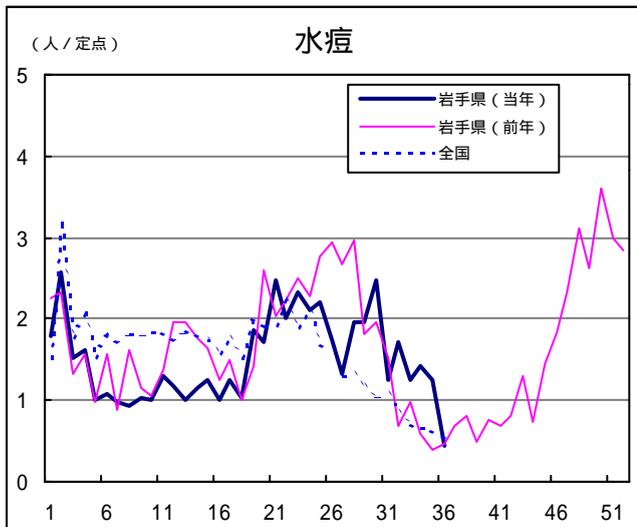
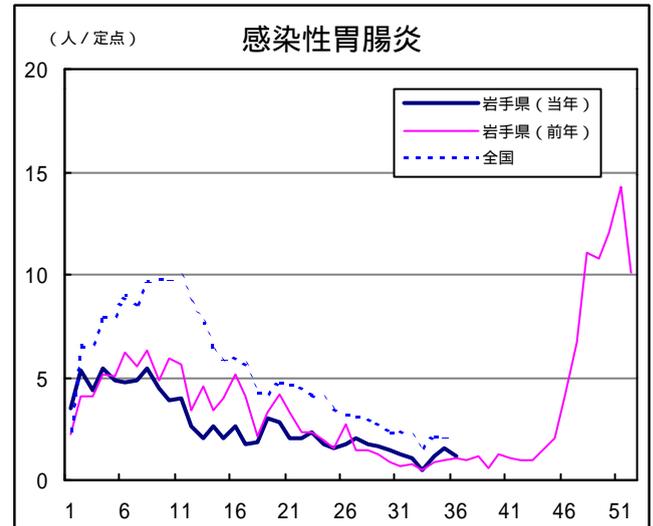
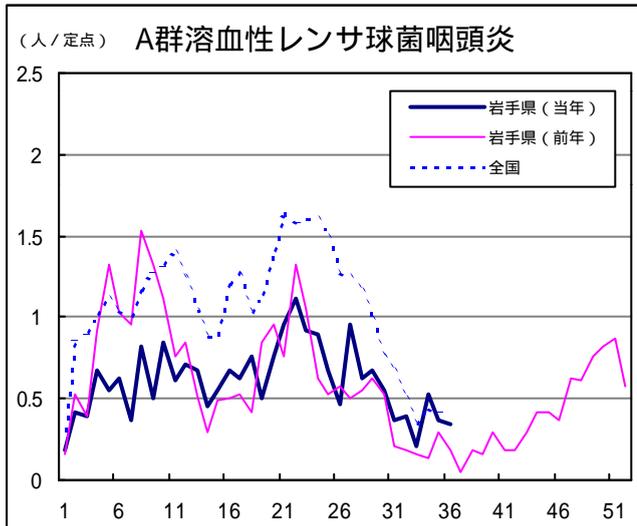
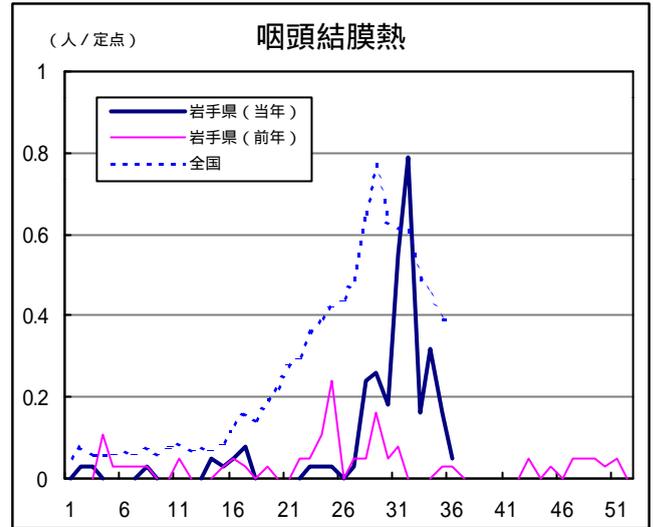
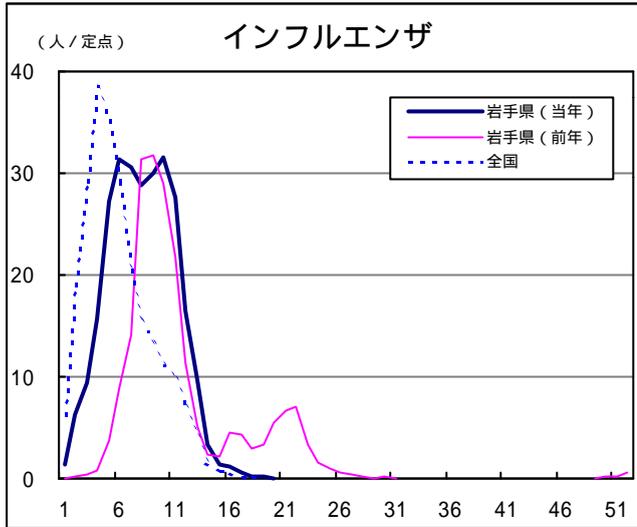
- ・8月から複数の保育園で手足口病の集団感染が発生している。ほとんどの3歳未満児が感染している保育園もある。年中組、年長組にも感染が広がっているようだ。

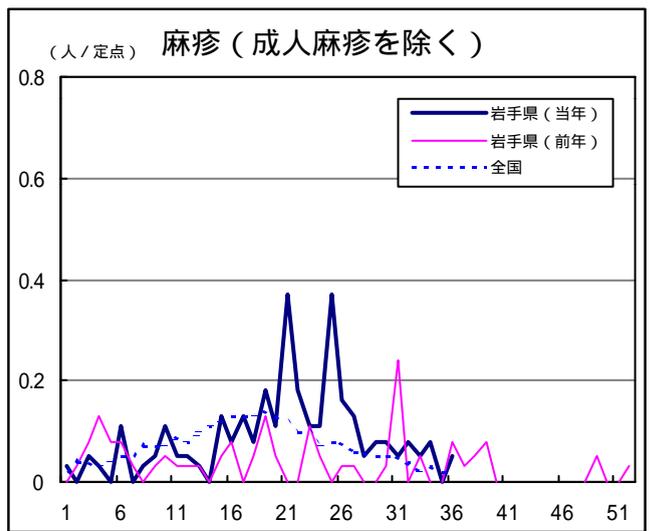
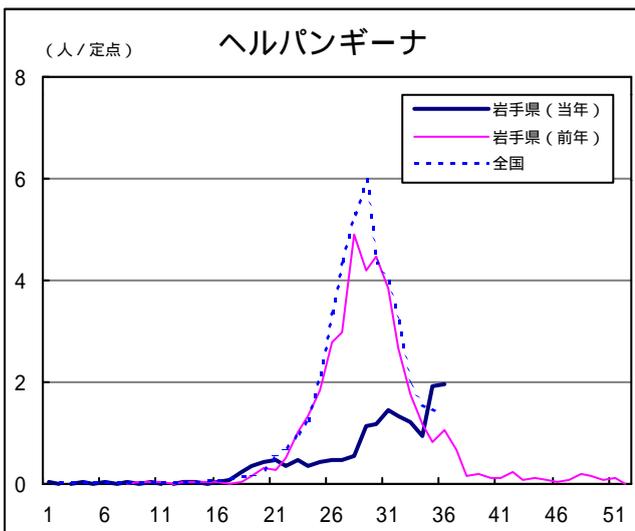
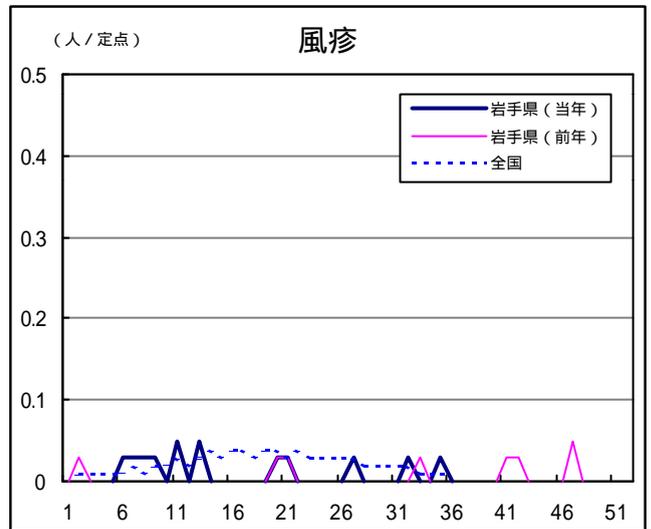
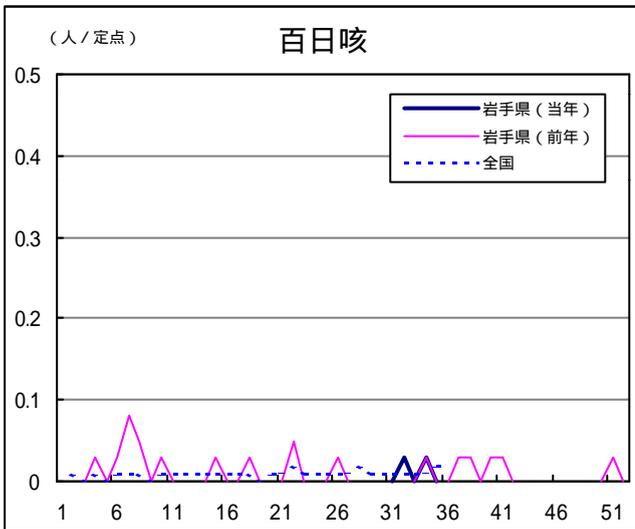
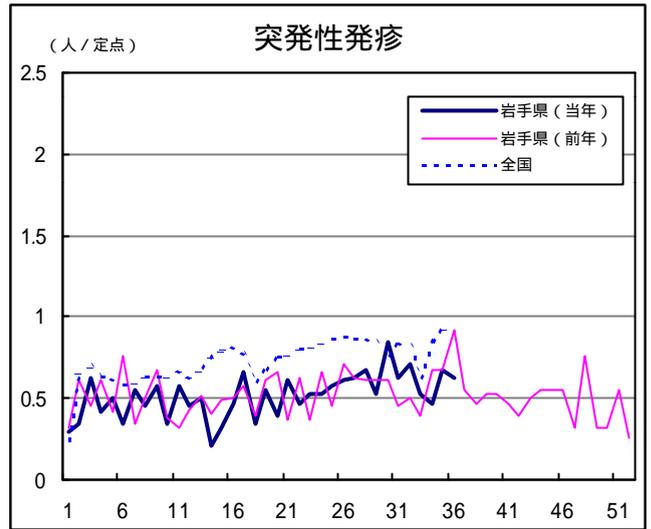
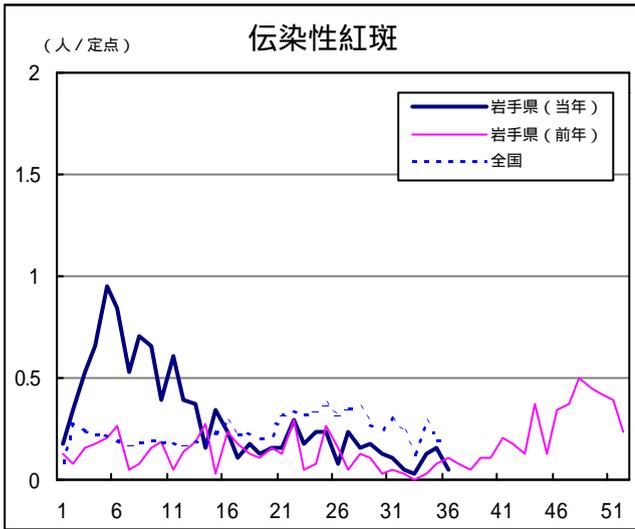
## Q & A

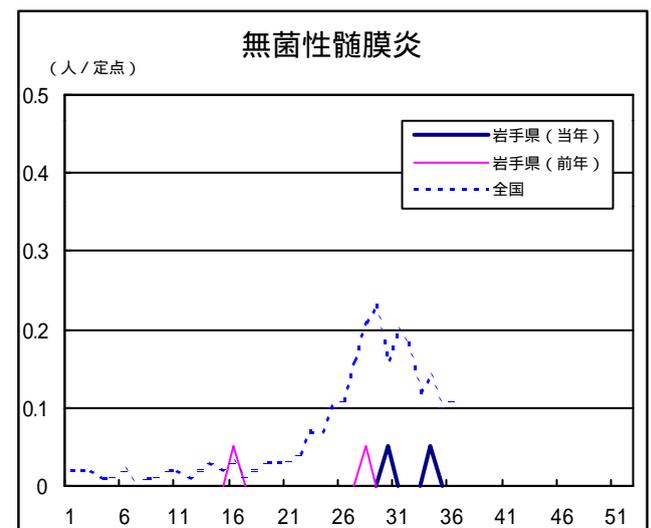
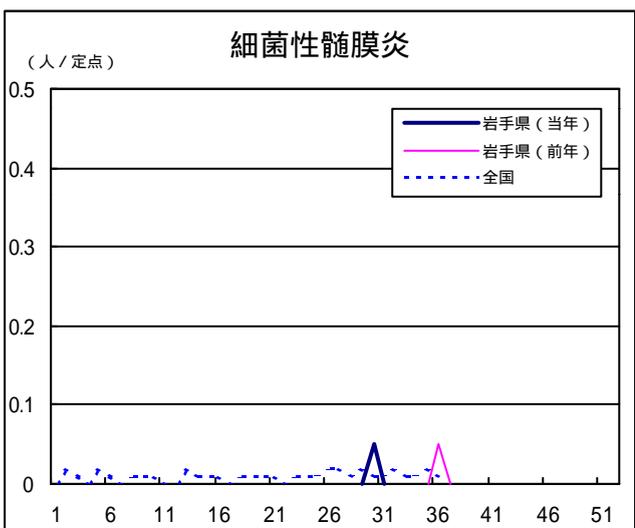
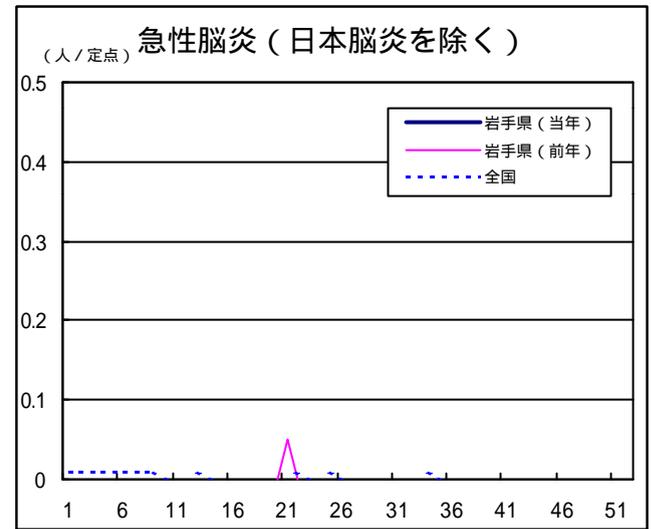
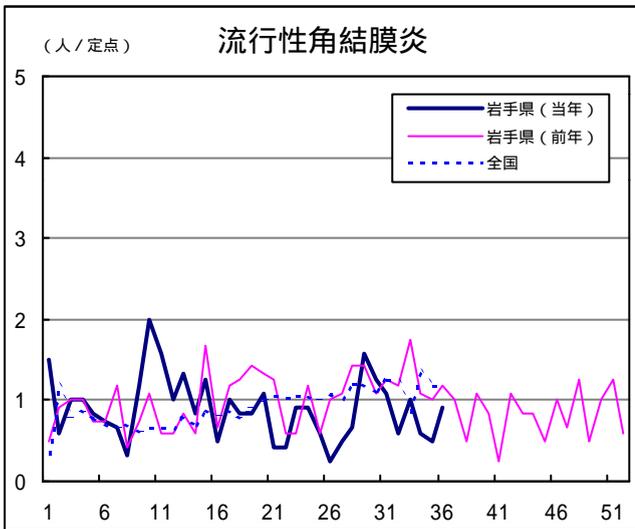
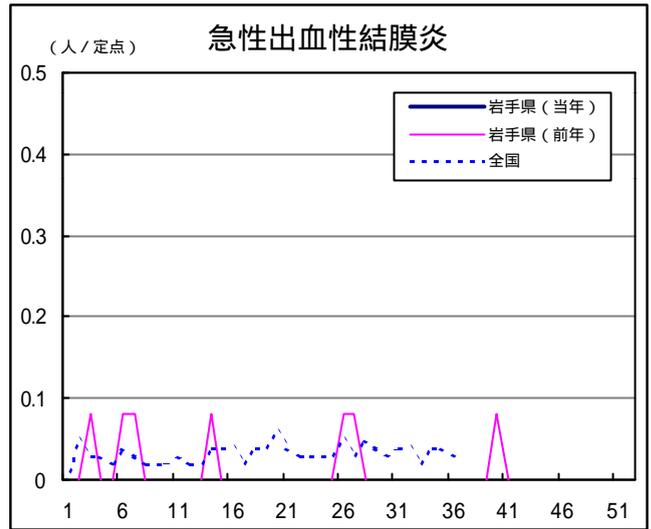
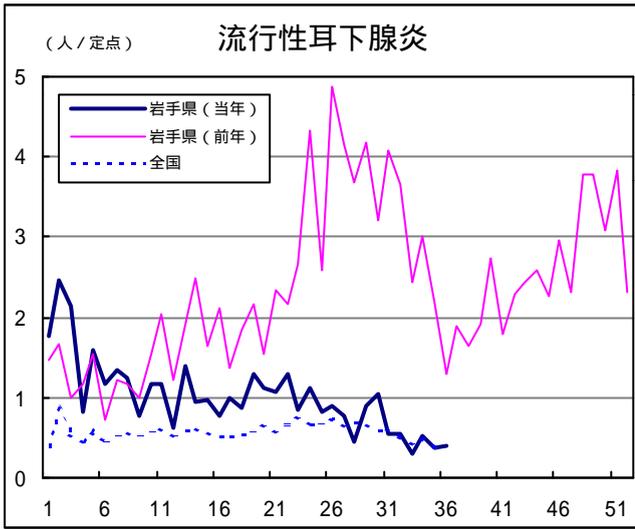
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

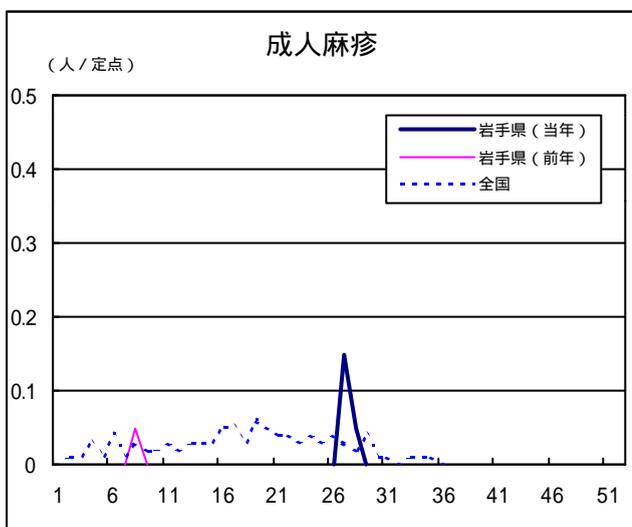
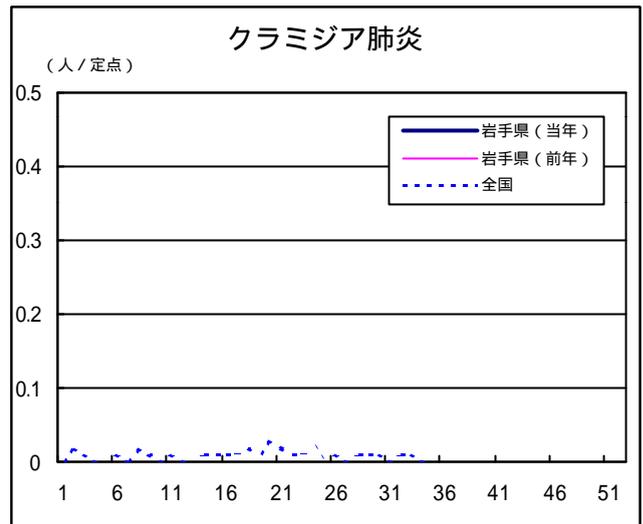
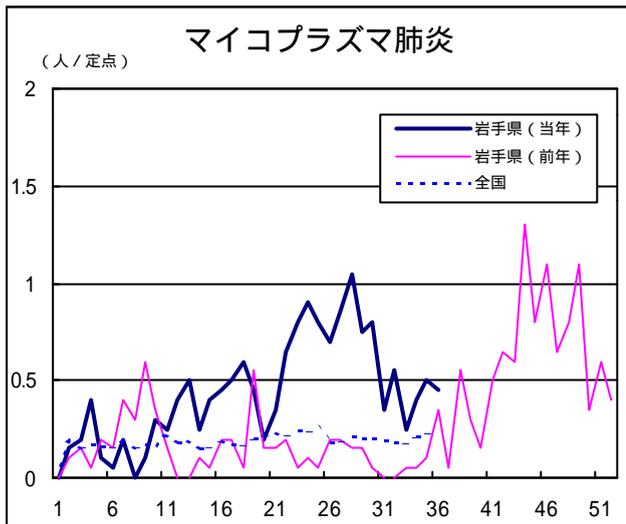
医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。  
岩手県結核・感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）  
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1  
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667  
E-mail: CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）









定点医療機関の数

地区	インフルエンザ	小児科定点	眼科定点	基幹定点
岩手県	62	38	12	20
盛岡	17	11	3	5
花巻	5	3	1	2
北上	5	3	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	5	3	1	1
釜石	5	3	1	2
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする  
**「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」**を配信しています。  
 配信の登録は以下のURLからお願いします。  
<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症週報 平成15年第36週 平成15年9月12日発行  
 監修：岩手県結核・感染症発生動向調査委員会  
 発行：岩手県環境保健研究センター  
 岩手県保健福祉部保健衛生課  
 事務局：岩手県結核・感染症情報センター  
 (岩手県環境保健研究センター保健科学部内)  
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1  
 TEL:019-656-5669(直通) FAX:019-656-5667  
 E-mail: CC0019@pref.iwate.jp  
 URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>  
 <岩手県結核・感染症情報センター>  
<http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/>  
 <岩手県保健福祉部保健衛生課>